

ちょっと道德

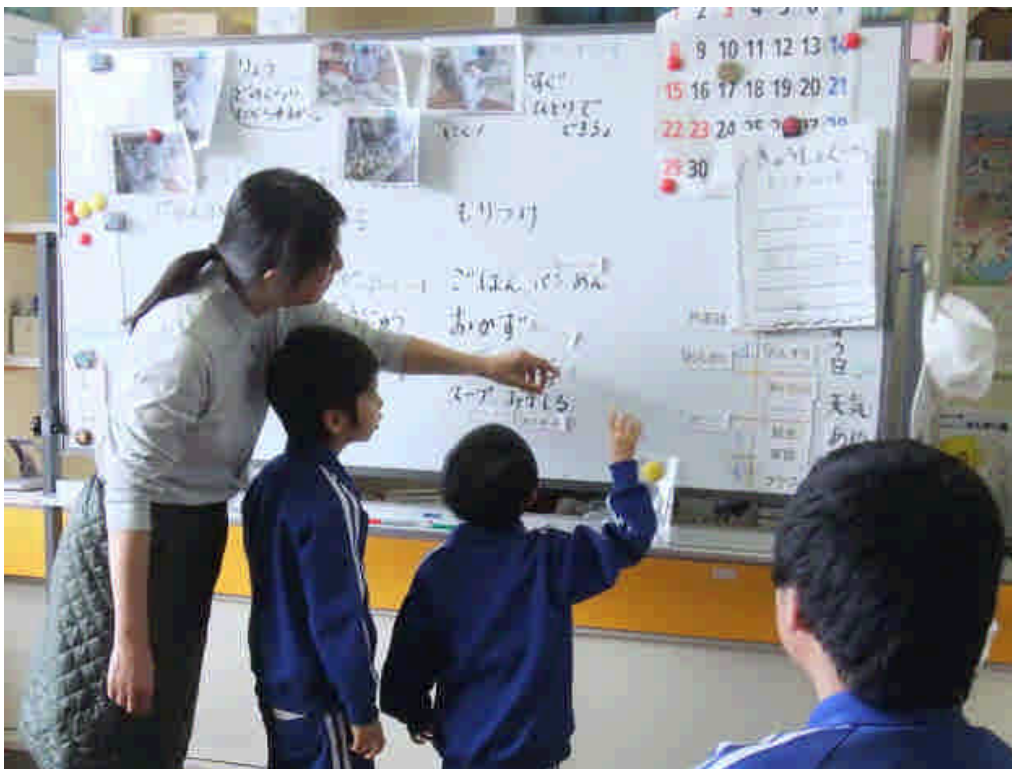
庭坂小学校
道德便り

No.9

平成27年11月12日(木)

ちょっと紹介、 あたごと2の2の授業！

11月10日(火) 1校時あたご学級の日常生活の授業、2校時2年2組の道德の授業をご紹介します。



- ・あたご学級
- ・指導者
木村 慈恵
- ・主題
「当番や係の仕事」

←給食の役割分担を「じゅんび」「くぼる」「もりつけ」に分けて、分担を考えているところ

普段の給食の写真を使いながら、どんなことを考えながらその仕事をしているのかについて話しました。児童の仕事へのやる気が満々で、途中やりたい仕事友達と重なりました。しかし、「やった時がないからやりたい。」「いいよ。やってみたら。」など理由や気持ちを相手に伝えながら、分担を決めることができました。



- ・ 2年2組
- ・ 指導者
梅津 杏奈
- ・ 主題
「おじさんありがとう」
- ・ 資料
「じぶんがしんごうきに」(東京書籍)

←交通整理するおじさん役と児童役になり、互いに言葉をかけ合っているところ

資料は、こんなお話でした。

「仲野のおじさんは、25年も毎朝、交通整理をしています。目の前で小さな女の子がトラックにはねられる事故を見て、『子供を事故から守るために自分が信号機になろう。』という思いで、交差点に立ち始めます。はじめは、『もの好きな人もいるものだ。』などという人もいましたが、子供を守ろうとするおじさんの気持ちは変わりませんでした。やがて周囲の人たちの反応も変わり『大変ですね。元気でやってください。』と励ますようになりました。」というお話でした。

おじさんが励まされたのはどんな言葉だったかについて、役割演技を通して考えました。「おはようございます。」「いつもありがとうございます。」など思い思いの言葉をかけていました。その後、どんな気持ちになったかを聞かれると「うれしかった。」とおじさんの気持ちが分かった様子でした。感謝の気持ちを言葉や行動で表すこと。とても大事ですね。大人の私も子供たちと共に考えさせられた授業でした。